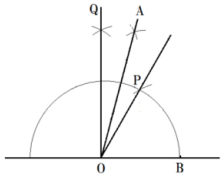


本書の解説に下記の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

頁	タイトル	誤	正
15	③ 分割払い 《演習問題》 問題3(2)	選択肢 B $\frac{22}{75}$	B $\frac{41}{75}$
16	③ 分割払い 《解答と解説》 問題3(2)	答 C 11月から3月までの支払い合計は、ボーナス月の12月分と・・・ $\frac{2}{15} + \frac{4}{75} \times 4 = \frac{2}{15} + \frac{16}{75} = \frac{26}{75}$ (下線部を削除)	答 B 3月までの支払い合計は、 <u>頭金</u> とボーナス月の12月分と・・・ $\frac{1}{5} + \frac{2}{15} + \frac{4}{75} \times 4 = \frac{1}{5} + \frac{2}{15} + \frac{16}{75} = \frac{41}{75}$ (下線部分の追加と式の変更)
25	⑤ 速さ 《解答と解説》 問題5	解説の下から2行目 出会うまでに進んだ距離は	$\frac{2}{3}$ 時間に姉が進んだ距離は (下線部を変更)
29	⑦ 順列・組合せ 例題	(4) 20人の中から3人の委員を選んで、・・・	(4) 20人( <u>男子7人、女子13人</u> )の中から3人の委員を選んで、・・・ (下線部分を追加)
38	⑨ 推論[1] 《演習問題》 問題1	X 出席者の中には、イギリスとドイツの出身者が2人ずついる Y 出席者はヨーロッパとアジア出身である	X 出席者は、イギリスとドイツの出身者が6人ずつである Y 出席者は、ヨーロッパかアジア出身である (下線部分を変更)
46	⑨ 推論[3] 《例題 解説》	(樹形図) 赤玉 白玉 青玉 5 → 1 → 1 4 → 2 → 1 1 → 2 3 → 3 → 1 2 → 2 1 → 3 2 → 2 → 3 1 → 4 1 → 1 → 5	(樹形図) 赤玉 白玉 青玉 5 → 1 → 1 4 → 2 → 1 1 → 2 3 → 3 → 1 2 → 2 → 2 1 → 3 2 → 2 → 3 1 → 4 1 → 1 → 5
51	⑨ 推論[5] 《演習問題》 問題1	選択肢 1行目 最後の記号抜け アとウだけ	E アとウだけ
60	⑩ 資料の読み取り 《演習問題》 問題6(2)	(2)日本のコーヒー豆・・・1年間当たりの <u>増加の割合</u> に注目する。 次のア、イの期間で、 <u>増加率</u> の大きい・・・	(2)日本のコーヒー豆・・・1年間当たりの <u>増加量</u> に注目する。 次のア、イの期間で、 <u>増加量</u> の大きい・・・ (下線部分を変更)
63	⑩ 資料の読み取り 《解答と解説》 問題6(2) (3)	(2)ア、イの3行目 [1年間の増加率] よって、イの期間の方が <u>増加率</u> 大 (3) 答 F ウ <u>一致する</u>  よって、一致するのは <u>イとウ</u> だけ	(2) [1年間当たりの <u>増加量</u> ] よって、イの期間の方が <u>増加量</u> 大 (3) 答 B ウ <u>一致するか不明</u> ウの説明に以下を追加 「しかし、すべての国について述べられていないので、 <u>一致するかは不明</u> 」 よって、一致するのは <u>イ</u> だけ (下線部分を変更)
107	⑧ 作図 解答と解説	点Pに余分な作図補助線あり	点Pの作図の補助線は点Bを中心とした円の一部分のみ 
145	統計のはなし	一番下、例の表の度数の単位の記入もれ	表の右肩に (度数の単位は千世帯) を記入
154	数学重要事項一覧 11. 円と扇形	扇形の中心角が弧度法表記になっている $\cdot$ 弧の長さ $l = 2\pi r \times \frac{a}{2\pi}$ $\cdot$ 面積 $S = \pi r^2 \times \frac{a}{2\pi}$	「度」表記に変更 $\cdot$ 弧の長さ $l = 2\pi r \times \frac{a}{360}$ $\cdot$ 面積 $S = \pi r^2 \times \frac{a}{360}$